



2020年3月18日

各位

会社名 ワシントンホテル株式会社
代表者名 代表取締役社長 内田 和男
(コード番号:4691 東証第二部、名証第二部)
問合せ先 取締役経理財務部部长 森 良一
(TEL. 052-745-9036)

連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、新型コロナウイルス感染症の影響を主要因とする最近の業績の動向等を踏まえ、2020年2月13日に公表した連結業績予想及び2020年3月期の期末配当を修正いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 修正の内容

2020年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 20,835	百万円 1,938	百万円 1,809	百万円 1,184	円 銭 107.46
今回修正予想 (B)	未定	未定	未定	未定	未定
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(参考) 前期連結実績 (2019年3月期)	21,410	2,988	2,836	1,704	168.81

(2) 修正の理由

当社が去る2月13日に業績予想の修正を発表して以降、新型コロナウイルス感染症に伴う状況は刻一刻と変化しております。2月26日に日本政府が発表したイベントの自粛要請等もあり、各種イベントの取り止めや企業の出張、個人の集まり、外出といった活動の抑制は拡大しており、宿泊をはじめホテル利用需要は大きく減少しております。

このような状況下、当社は2月13日の業績予想の修正数値において2月と3月の売上高をそれぞれ

れ当初計画比20%減（前年同月比では2月15.3%減、3月16.7%減）にて想定しておりましたが、当社の2月度における売上高の実績は、計画比4.1%減（前年同月比18.8%減）となり、3月度においては15日までの売上高実績で、前年同期比68.2%減にて推移しており、前回発表時の当社想定を大きく下回ることが予想されます。

一方で、今後も流行拡大の状況や行政府による規制対応などによっては変動する可能性があり、現時点ではその影響額の正確な把握が困難であることから、業績予想は「未定」とさせていただきます、今後、合理的な算出が可能になり次第、改めて開示いたします。

2. 2020年3月期の期末配当予想の修正について

(1) 修正の内容

(基準日)	1株当たりの配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想	—	—	—	28.00	28.00
今回修正予想	—	—	—	21.00	21.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (2019年3月期)	—	0.00	—	16.00	16.00

(2) 修正の理由

当社の剰余金の配当に関する基本方針は、各事業年度の業績を勘案し、既存事業所の設備改修のほか、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、配当性向は2020年3月期に20%、2021年3月期以降は25%を目安とした安定的かつ継続的な配当を目標とすることとしておりました。

今期2020年3月期の期末配当予想については、1株当たり28円を計画しておりましたが、事業環境の急変や今後の財務基盤を考慮した結果、1株当たり21円とさせていただきます。

以 上